

♪♪ 子どもの自立を支える ♪♪

～未来をあきらめさせないために～

不登校や中途退学を経験した子どもたちの自立や社会参加をさまざまな形で支援している団体や組織の皆さんにお話を伺いました。活動の内容やその様子、子どもや保護者の声など、教えていただいたことを紹介します。

NPO法人 チャレンジスクール三重

こんな活動をしています!

…理事長 玉村 典久さんから

現在は中学校を卒業した子どもを対象にレギュラー生47人(毎日通う、ゆるやかな学校スタイル)とフレックス生21人(週2日、個別学習)に分かれて活動しています。さまざまな学習レベルの講座を開設し、通信制高校と連携しながら、高校卒業資格を取得するためのサポートをしています。他にもワープロ検定や漢字検定などの資格を取得したり、遠足などの行事や、スポーツ・芸術活動などの体験活動も行ったりしています。子

もには安心してやり直せる場や、人との関わりが必要です。「自立する」ということは、「人と一緒に生きていく」ことだと考えています。子どもたちは仲間や教師と触れ合いながら一緒に活動することで学力をつけ、経験を積み重ね、夢に向かって歩んでいきます。そのことが子どもたち一人一人の自立につながっていくと考えています。



授業風景



スポーツ活動



修学旅行(沖縄)

生徒の声から♪

- ★それまで通っていた高校へ行けなくなって、思い切って転校しました。おかげで1年遅れることなく卒業することができそうです。
- ★中学校のときは、ほとんど学校に通ってなかったのですが、高校の勉強についていけるか心配でしたが、分かるところまで戻って教えてもらっています。

NPO法人 フリースクール三重シュール

こんな活動をしています!

…理事長 石山 佳秀さんから

ここは、ありのままを認め合う居場所であるとともに、一人一人の多様な育ちを大切にしている学びの場です。

小学生から青年(原則20歳未満)までの幅広い年齢の会員と一緒に過ごしています。少人数を基本に17人が在籍し、連携している通信制高校の卒業資格を取得する学習もしています。来る日や活動内容は全て個人で決めますが、全体

の活動などは子どもとスタッフによるミーティングで企画しています。個人で育つことと仲間と一緒に生きることの両方を大切にしています。

子どもは誰もが成長し自立していく存在です。そのためには、子ども自身が安心して試行錯誤できる環境が必要です。私たちは、子どもを心から信頼し、子どもが決めたことを応援したいと考えています。



数学講座